

僕らの治水対応～MAKITA BOYS

MIZBERING FORUM 2019 「川ろうぜ、街がえようぜ大賞」より

<https://mizbering.jp/archives/23692>



仲がよさそうに見える、MAKITA BOYSだが、全員所属はバラバラ。でも思いは同じ。

そして、最後の参加者によるオーディエンス賞は岡崎市のMAKITA BOYS。これは市内を流れる乙川(おとがわ)に架かる殿橋の欄干に出現した野外カフェ・殿橋テラスを撤去するためのグループで、使っている電動工具のメーカー名から名付けられた。殿橋テラスは河川区域内の橋台下流側に足場を組み、ウッドデッキを敷いた上に、店舗の躯体が乗った仮設工作物で台風などで水位の上昇が予想される場合には招集がかかり、MAKITA BOYSがウッドデッキより上部の撤去を担当する(ウッドデッキ以下は市の担当)。



当然だが、撤去している間は営業はできず、営業開始には再度組み立てる必要がある。誰にとってもうれしくない作業だが、川にはそうした危険がある。それを踏まえた上で利用しているのである、本来は楽しくない作業でも楽しもうというのが彼らの姿勢だ。この話に来場者の多くが川を使う際に心得ておかなければいけないことを再考したのだと思う。いつもは穏やかで楽しい遊び場であるとしても、年のうち何日かは恐ろしい存在に変わることがある。それが川であり、自然だ。多くの人が彼らの行動に水辺の本質を見たからだろう、来場者による投票ではMAKITA BOYSが断トツの1位だったそうである。ちなみに昨年の撤去は4回。そうした手間を省くため、常設にするという案もあるそうだが、そうするとBOYSの出番が無くなる。残念なような、めでたいような、微妙である。

【天野裕さんからのメッセージ】おとがワ！ンダーランドのWEBサイトをリニューアルしましたので、お時間あるときにご覧ください。

乙川の日常の姿を紹介して、日常の利用を啓発したいと考えています。おとがワ！ンダーランドのプログラムは、右上の(おとがワ！ンダーランド)というボタンをクリックするとご覧いただけます。

<https://otogawonderland.jp/>

